

## 目標達成計画

作成日: 平成24年11月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23(9)	その方らしい暮らしの情報が整理できるシートの記録の充実と、定期的な見直しの取り決めを行い介護計画へ反映する。	全スタッフが入居者の思いや暮らし方の希望、意向を把握することができる。	毎月対象を一人決め、担当を中心に、全スタッフが情報収集を行い暮らしの情報シートの記録の充実を図る。	9ヶ月
			本人の思い、意向が入った介護計画が作成できる。	毎月のカンファレンスの際、本人の意向や、集めた情報をもとに全スタッフで話し合いをする。	12ヶ月
2	10(6)	家族同士の話し合いの機会が設けられるような取組を期待したい。	ご家族が、家族同士で話し合いを持つことができ、施設に対し意見や要望を言うことができる。	入居者、ご家族、スタッフ同士の交流の場を設け、日頃から、顔見知りの関係となれるよう、GH単独で行事を行い情報交換の場を作る。	6ヶ月
3	36(13)	入居者への言葉かけの際、一部に指示的な言葉や語気の強さが聞かれる。	入居者の目線に立った対応、自己決定や同意の得られる声掛けができるようになる。	各自入居者に対する接し方について目標設定をし、月に2回自己評価をする。自身で接遇についての振り返りをする。	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。